

- 今月の内容 ● トピックス
● 冷凍設備について

トピックス

●科学技術振興機構（JST）による研究助成に採択されました

科学技術振興機構は大学・公的研究機関等で生まれた研究成果を基に実用化を目指すため研究成果最適展開支援事業（A-STEP）を実施しています。このたび、同事業のFSステージ・探索タイプに、当センターが提案した下記の課題が採択されましたので、今年度の研究テーマとして取り組んでまいります。

「乳酸菌を活用したオカラの再資源化技術の開発」 提案者 主任研究員 日渡美世

●明日を拓くモノづくり新技術2011のご案内

愛知県産業技術研究所、名古屋市工業研究所、(財)ファインセラミックスセンター（JFCC）は、10月20日（木）に、名古屋商工会議所において合同研究発表会を開催します。開催内容、申込方法は下記ホームページでご確認ください。なお、当センターは「バイオプリザベーションを利用したきのこ発酵食品の開発」のテーマでポスターセッションを行います。

愛知県産業技術研究所のホームページ (<http://www.aichi-inst.jp/>)

●緊急円高対策について

東日本大震災前から続いている円高は、企業の想定レートを大きく上回る水準となっており、足下の円高水準が続けば、今後、企業の採算悪化や国際競争力の低下、さらには、産業の空洞化が進み、ひいては、我が国の経済活力や雇用が失われることも懸念されます。

本県では、9月5日に、知事を本部長、全部局長等を本部員とする「愛知県産業雇用対策推進本部会議」を開催し、地域の経済・産業に与える影響を緩和するため、以下のとおり、県として、できる限りの緊急円高対策を講ずることを決定しました。

今後も、為替市場の推移を注視するとともに、国における円高対策、第3次補正予算の動向等をにらみつつ、引き続き、産業空洞化対策として、企業活動の支援策等について検討を行ってまいります。

1 経営相談等への対応

- ・「中小企業円高相談窓口」の設置（9月30日までの期限を延長）
- ・専門家による緊急無料相談会等の開催
- ・「下請け取引」の適正化に向けた要請文書の発出

2 資金繰りの支援

3 技術・新商品開発及び販路開拓の支援

詳細は下記アドレスでご確認ください。

<http://www.pref.aichi.jp/0000044835.html>